

伊勢志摩サテライトにおける活動実績報告書〔令和3年度〕

No. 1

活動名称	海女集落の景観構造と景観特性に関する調査研究
活動内容の分類 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> セミナー・講演会(本学主催) <input type="checkbox"/> セミナー・講演会(共催・後援・その他協力) <input type="checkbox"/> 商品開発 <input type="checkbox"/> システム開発 <input type="checkbox"/> 自治体の政策立案 <input type="checkbox"/> 中小企業との共同研究(契約に至る取り組みを含む) <input checked="" type="checkbox"/> 自治体とのプロジェクト(契約に至る取り組みを含む) <input type="checkbox"/> 地域人材育成 <input type="checkbox"/> その他
期間・日程	2021年7月～2022年3月
活動の概要	<p>本研究は、2018年度からの継続研究で、これまで鳥羽市域の海女集落として、石鏡、国崎、相差、答志、菅島、和具、神島の7地区について景観調査を実施し、その報告および比較研究を行ってきた。本年度から、鳥羽市景観計画の運用が開始したことから、7地区を景観計画にもとづく海女集落の重点地区（現在は候補地区）に指定することを目指し、先進地区の調査等を実施しながら、景観形成ガイドライン（案）の検討を行った。</p> <p>なお、本研究の一部は海女振興協議会（本学も構成員の一人）による調査研究事業（文化庁の国庫補助事業・地域文化財総合活用推進事業に採択）としても実施した。そこでは、地域活性化につながる施策が求められ、比較研究の成果をもとに、海女集落7地区の魅力を伝える解説資料およびそれを集約した景観マップ（完成版）の作成も行った。</p>
活動の成果 (教育・研究面に絡めて)	<p>本研究の成果は次の3点である。①には、海女集落の魅力を伝える解説資料として、「集落俯瞰図」、「集落平面図」、「集落断面図」、「街路平面図」、「連続立面図」の5つの図と、景観マップ（完成版）に向けた関係者へのヒヤリング調査結果、重要文化的景観の先進事例である長崎県北松浦郡小値賀町、南松浦郡新上五島町の現地調査結果を掲載している。また、②は景観マップ（完成版）で、③は景観形成ガイドライン（案）の検討を含んでいる。</p> <p>教育・研究面では、文化庁の国庫補助事業および伊勢志摩サテライト事業費を活用し、①および②の提案に大学院・学部の学生と取り組みながら、③卒業論文や修士論文、さらに日本建築学会、日本都市計画学会（中部支部）、G領域国際シンポジウムにおいて各論文発表も実施した。また、各種シンポジウム（伊勢志摩サテライトシンポジウム、「青の造形」展シンポジウム）でも発表している。</p> <p>① 報告書：『鳥羽市における海女集落の景観特性と景観構造に関する研究・第V編：集落構造図および景観マップの提案』（海女振興協議会、三重大学伊勢志摩サテライト海女研究センター、三重大学大学院工学研究科浅野研究室・大井研究室、2022.3）</p> <p>② 印刷物：7地区景観マップ（試作版、海女振興協議会、三重大学伊勢志摩サテライト海女研究センター、三重大学大学院工学研究科浅野研究室・大井研究室、2021.3）</p> <p>③ 論文発表：卒業論文、修士論文、G領域国際シンポジウム、日本建築学会（大会）、日本都市計画学会（中部支部）等</p>

<修士論文>

- ・鳥羽市海女集落にみる民家形状の多様性とその変遷に関する研究-景観計画における景観形成基準の提案- (荻野真雪, 2021)
- ・台風常襲圏における重要伝統的建造物群保存地区の修景基準に関する研究 -鳥羽市海女集落の景観形成に向けて- (藤原基義, 2021)

<卒業論文>

- ・俯瞰の視点から立体的に景観を示す集落俯瞰図の作成に関する研究 -鳥羽市における海女集落の景観特性と景観構造に関する研究- (舘知花, 2021)
- ・連続立面図を通してみる景観の多様性と修景上の課題に関する研究 -鳥羽市における海女集落の景観特性と景観構造に関する研究- (鈴木航太, 2021)
- ・集落平面図を通してみる景観の多様性とコミュニケーションを生み出す景観資源に関する研究 -鳥羽市における海女集落の景観特性と景観構造に関する研究- (大北拓真, 2021)
- ・和紙図および漁港整備関連資料を通してみる宅地・社寺・漁港の変遷に関する研究 -鳥羽市における海女集落の景観特性と景観構造に関する研究- (那谷空良, 2021)

<G 領域国際シンポジウム>

- ・Consideration of the Landscape Structures of Ama Village in Toba City from a Flat, Cross-sectional, and Overhead Perspective - Proposal of the landscape structure diagrams to express the landscape characteristics of the Ama village (Hirotaka Koyama, 2021. 11. 17)

<学会発表論文>

- ・海女集落における景観特性に関する研究 その5 鳥羽市和具・神島地区の建築物の特徴について (神山弘賢, 荻野真雪, 藤原基義, 荒木菜月海, 吉村 真衣, 大井隆弘, 浅野聡, 日本建築学会大会, 学術講演梗概集, 2021)
- ・海女集落における景観特性に関する研究 その6 鳥羽市和具・神島地区の集落全体の景観特性について (荻野真雪, 藤原基義, 神山弘賢, 荒木菜月海, 吉村 真衣, 大井隆弘, 浅野聡, 日本建築学会大会, 学術講演梗概集, 2021)
- ・女集落における景観特性に関する研究 その7 鳥羽市相差地区の建築物の特徴と集落全体の景観特性について (藤原基義, 荻野真雪, 神山弘賢, 荒木菜月海, 吉村 真衣, 大井隆弘, 浅野聡, 日本建築学会大会, 学術講演梗概集, 2021)
- ・鳥羽市における海女集落の景観特徴を捉える景観構造図の試案-鳥羽市7地区を対象として- (神山弘賢, 荻野真雪, 藤原基義, 大井隆弘, 浅野聡, 日本都市計画学会中部支部研究発表会 (第32回), 2021)

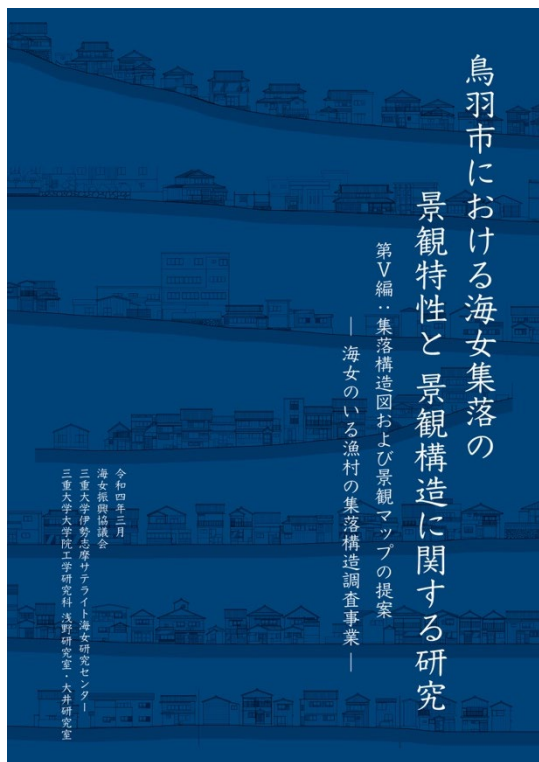
<その他>

- ・「青の造形」展シンポジウム：漁村空間の慣性力-鳥羽の離島 (大井隆弘, 下田元毅 (大阪大学助教), 宮崎篤徳 (関西大学研究員), 鳥羽市立海の博物館, 2021. 4. 19)
- ・三重大学伊勢志摩サテライトシンポジウム (第2回) : 海女集落の景観特性と景観構造-景観計画を活用した景観まちづくりの実践- (浅野聡, 大井隆弘, 鳥羽商工会議所かもめホール, 2021. 10. 17)

※別途、HPへ掲載が可能な関連画像を1~2枚ご提供ください。

① 報告書

『鳥羽市における海女集落の景観特性と景観構造に関する研究・第V編：集落構造図および景観マップの提案』（海女振興協議会, 三重大学伊勢志摩サテライト海女研究センター, 三重大学大学院工学研究科浅野研究室・大井研究室, 2022. 3）



② 印刷物：7 地区景観マップ（試作版, 海女振興協議会, 三重大学伊勢志摩サテライト海女研究センター, 三重大学大学院工学研究科浅野研究室・大井研究室, 2021. 3）の内、神島地区

